

グループ活動、プロジェクトチームなどに関わる方におすすめ

参加者募集！

次世代リーダー育成塾

～チームを動かすファシリテーション～

会議やミーティングにおいて、参加者から様々なアイデアを引き出しまとめていくことをとおして、メンバー間の前向きな関係性をつくりグループ活動を活性化させるファシリテーションの技術を学びます。

より高いレベルのチームづくりを目指して



- 💡 グループ（チーム）のメンバーにもたくさん発言して欲しい。
- 💡 会議やミーティングの質を高めたい。
- 💡 リーダーシップの取り方に悩んでる。
- 💡 グループ（チーム）にもっと貢献したい。



No.	日時（令和3年）		内容
1	1/17(日)	9:30～12:00	ワークショップ 「ファシリテーション入門」
2	2/7(日)	10:00～11:30	オンライン研修（ZOOMを使用予定） 「実践結果をもとに意見交換」
3	2/28(日)	9:30～12:00	ワークショップ 「ファシリテーションの実践」



- 会場 袋井市教育会館（袋井市新屋1-2-1 袋井市役所南側）
- 対象 市内在住、在学、在勤の高校生年代～40歳の方
※40歳を超える方は応相談
- 講師 鈴木 まり子 先生（日本ファシリテーション協会フェロー）
- 受講料 無料
- 定員 20人（先着順）
- 申込受付 令和2年10月14日(水) から 12月21日(月)まで
★申込方法は裏面をご覧ください



袋井市では、活発なグループづくりの手法を学ぶことや、社会や地域の課題を考える機会をとおして将来の地域づくりを担う人材を育成しています。

主催：袋井市教育委員会 生涯学習課

TEL 0538-86-3191 メール syougai@city.fukuroi.shizuoka.jp

ファシリテーションとは

人が集って何かをしようとする時、どうしたらお互いに活かし合い、創造的な成果に結びつけることができるだろう。そんな問いに答えるのが「ファシリテーション」という技法です。

また、「ファシリテーター」は、よく「進行促進役」と訳されます。しかし、ただの司会者や進行役ではありません。そこに関わる一人ひとりが、自分自身で考え、学び、気づき、創造することを促したり容易にしたりする。個人やグループ全体が、自ら活性化するのを助ける。その場に参加している人一人ひとりの主体性や当事者意識を育む。それがファシリテーターの役割です。

(Be-Nature School ホームページから抜粋)



“ファシリテーション”とは「促進する」「助長する」「(事を)容易にする」「楽にする」という意味の英語「ファシリテート」(facilitate)の名詞形です。

講師プロフィール

鈴木 まり子 氏

(日本ファシリテーション協会 フェロー)

子どもの頃、ボランティア活動を通して、ワークショップと出会う。

人事労務コンサルタント会社を経て、独立。現在は、地域、NPO、行政、学校、医療介護、企業など多様な分野において、ひとりひとりが「尊重され、存在できる」場づくりを目指して会議やワークショップを進行。また、その手法と考え方「ファシリテーション」を伝える研修を企画・全国で実施している。

3. 11以降は、特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会の災害復興支援室メンバーとして東日本大震災から要請に応え多様な話し合い、対話の場の進行役を続けている。その経験をもとに、地域の防災リーダーや自治体向けに「災害・防災のためのファシリテーション研修」を展開している。(静岡県浜松市在住)



お申込方法

Eメール もしくは 電話 で

「住所」「氏名」「年齢」「電話番号」「在勤・在学場所(市外の方のみ)」を以下の申込先へご連絡ください。 ※会場や集合時間等の詳細は参加者宛に別途ご連絡いたします。

<申込先・問合せ> 袋井市教育委員会 生涯学習課

メール syougai@city.fukuroi.shizuoka.jp TEL 0538-86-3191 FAX 0538-86-3666